

たかしみず令和2年2月



No.48
令和2年2月発行

広 報

たかしみず

編集・発行: 高清水園 〒010-1406 秋田県秋田市上北手猿田字苗代14番地の1
TEL(018)829-3577 FAX(018)829-3578
HP <http://www.fukinoto.or.jp/takashimizu/>



新春

到来

ご挨拶



園長
澤石 勉

梅一輪ずつの暖かさと申しますが、皆様におかれましては日頃より当園の運営につきましてご支援とご協力をいただき、心から御礼申し上げます。

昨年の四月より当園の園長を拝命し、時同じくして「平成」から「令和」へと元号も変わり、新体制による施設運営に努めておりますが、常に「決断力」「責任感」「行動力」を意識しながら業務に従事する毎日であります。

又、昨年来からの度重なる自然災害により、被災された方々、今なお避難生活を送られている方々には、一日も早い復興を衷心より祈念申し上げます。

さて、当園では今年度の運営方針を、「利用者一人ひとりの生命と人権を尊重し、権利擁護としての意思決定支援に取組み、自立と社会参加に努め、充実した豊かな生活を送ることができるよう支援する。また、自閉症・強度行動障がい等への専門的な支援体制の更なる強化や地域における公益的取組を継続するとともに、福祉二一ズに応える拠点施設としても各事業を展開する」としています。

この方針を基に、利用者皆さんが「自分らしく生きる」を大切にしたい環境作りを職員一同目指して行きたいと考えております。

当園の職員は誰一人欠けることが出来ない、利用者へ寄り添った想いを共有できる職員ばかりです。職員皆と共に「信頼」を得られるよう努めて参りますので、今後ともご指導、ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

秋田公立美術大学×NPO法人アーツセンター
あきた×高清水園

「創作活動《アート》を巡る職員研修」開催

利用者の方々の日常生活での何気ない行為をどのように表現として捉えようとするのか、いわゆる「アート作品」を作る・作らせるといったものではない創作活動について、全2回にわたり秋田公立美術大学さんから学ぶ機会を得ました。

第1回：令和元年9月5日

講師 平元美沙緒さん（ファシリテーター）

第2回：令和元年9月12日

講師 安藤郁子准教授（秋田公立美術大学ものづくりデザイン専攻）



職員紹介

管理課



係長 織山 茂樹
施設の維持管理は勿論、利用者の皆様が毎日の食事を楽しんでいただけるよう創意工夫に努める所存です。よろしくお願ひします。

管理課



看護師 佐々木 由美子
毎日が一期一会、思いやりと感謝の気持ちで、一人一人の利用者さんに向き合いたいと思っています。

管理課



栄養士 富樫 泰佳
今年度の四月より高清水園で勤務しております。食を通して楽しみを提案できるような努めてまいります。

支援課(いぶき寮)



係長 佐藤 誠
介護の現場は全くの初心者ですが、利用者みなさんが笑顔になれるような支援をしたいと思っています。よろしくお願ひします。

支援課(いぶき寮)



主査 齋藤 純一
四月から、いぶき寮にお世話になっております。よろしくお願ひします。

支援課(いぶき寮)



主任 井筒 和久
高清水園に転勤して間もなく一年。これから利用者さんのより良い人生の為に尽力していきます。

支援課(いぶき寮)



主任 高橋 秀樹
今年度より由利本荘地域生活支援センターから異動しお世話になっております。宜しくお願ひします。

支援課(いぶき寮)



支援員 石井 誠
介護初心者で驚きや戸惑いの連続ですが、みなさんの協力とご指導により、何とかやっていけると思います。これからも宜しくお願ひします。

支援課(こだま寮)



主査 柴田 康子
由利本荘市のコロナーから異動してきました。皆様と共に楽しく過ごせるよう日々積み重ねていきたいです。

支援課(こだま寮)



支援員 渡部 尚
分からない事ばかりですが、皆さんが笑顔の多い毎日を過ごせるように支援していきたいと思っています。

支援課(ひだまり寮)



支援員 伊藤 千尋
利用者のみなさんが、元気に楽しく日々を過ごせるように頑張ります。宜しくお願ひ致します。

支援課(ひだまり寮)



支援員 本津 利彦
高清水園に採用されて一年が過ぎました。利用者さんが安心して生活できるよう努めて参ります。

支援課(よつば寮)



支援員 軽部 由紀子
今年四月から仲間入りしました。至らぬところばかりですが、皆に笑顔を与えられる職員になりたいです。

地域支援課 相談支援事業所



主査 宮田 史子
利用者さんなどからの「お帰るなさい」の温かい言葉を励みに、頑張っています。宜しくお願ひします。

地域支援課 相談支援事業所



主査 菊地 奈緒
四年振りの高清水園勤務となり、相談支援専門員として頑張っています。よろしくお願ひ致します。

地域支援課 放課後等デイサービス



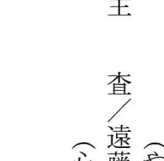
支援員 鈴木 小春
新しい経験と勉強の日ですが、利用者の皆さんが安心して支援が出来るよう努めてまいります。

地域支援課 放課後等デイサービス



支援員 佐藤 なつみ
利用者さんに喜んでもらえるような企画を考え、一緒に楽しく笑顔で過ごせるよう支援していきたいです。

地域支援課 放課後等デイサービス



支援員 阿部 奈津
十一月より和く話で勤務しております。利用者さんが楽しく、より良いサポートができるように頑張ります。

【職員の異動・転出】

管理課

園長 古田 俊之(事務局へ)
課長補佐/壽松 木郁(やまばと園へ)

主査

査/遠藤 まゆみ(心身障害者コローへ)

支援課

課長補佐/工藤 摂子(事務局へ)
主査/池内 健一(心身障害者コローへ)

主査

主査/高瀬 良平(障害者支援センター御所野へ)

主査

主査/仲川 成美(心身障害者コローへ)

地域支援課

主査/越後 谷和子(障害者支援センター御所野へ)

たかしみず令和2年2月



「グループホーム旅行」

●グループホーム自治会一泊旅行

「東京ディズニーシー・東京スカイツリー他」
令和元年10月16日～10月17日

●グループホーム自治会日帰り旅行
「ジブリ大博覧会他：岩手県盛岡市」
令和元年12月3日

東京



浅草 浅草寺



東京ディズニーシー



東京スカイツリー

岩手

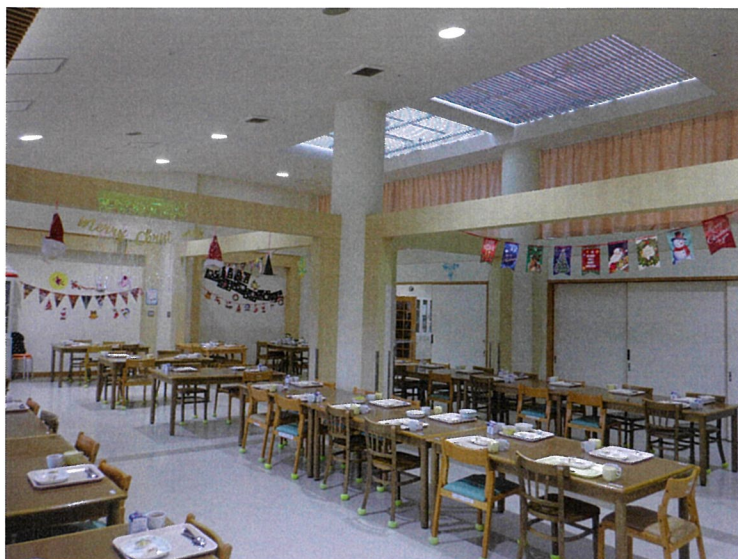


岩手名物わんこそば



【栄養ケア・マネジメント はじめました】

栄養ケア・マネジメントは利用者の皆様お一人おひとりに最適な栄養ケアを提供するものです。管理栄養士を中心に看護師や支援員など他職種が連携し、栄養状態の把握・改善とともに食生活の質の向上を図るため、個別対応した食事の提供ができるよう努めて参ります。



【和く話く】

今年度より和く話くでは小学校低学年の方が早く下校してくる時間を利用してSST（ソーシャルスキルトレーニング）の時間を設けています。相手が嬉しくなる言葉や不快になる言葉の弁別や、友達や職員の名前を覚えるゲームをしたり、勝ち負けのあるゲームをして負ける練習をするなど利用者のさんの特性に合わせたプログラムを実施しています。また、最近は「自分の気持ちを言葉で表現する」練習も段階的に始めています。日々生活していると、楽しいことや嬉しいことばかりではなく、自分の思い通りにならないことや悔しいことなど様々な場面に遭遇しますが、このトレーニングが少しでも利用者さんの「生きる力」につながっていけば…と毎回願いを込めて行っています。



お悔やみ

- ・三月 皆川俊二さん（ひだまり寮 日出雄さん保護者）
- ・六月 渡辺義子さん（こだま寮 絵莉華さん保護者）
- ・七月 佐藤直茂さん（いぶき寮 忍さん保護者）
- ・七月 近藤まみ子さん（グループホーム 千秋さん保護者）

職員研修

現場においてはスタッフ間での情報や技術の共有、向上が求められます。そのため当園では各種研修や外部講師を招いた勉強会を開催して、絶えず専門性の向上を図っています。



編集後記

皆さんにとって、去年はどんな一年でしたか。平成から令和の時代へと移り変わり、新たな時代を迎えました。私達もまた、「新たに挑む」を目標に様々な挑戦をしてきた一年でした！利用者や、ご家族の皆さん、そして、地域の方々へ私達の施設はどんな施設なのかを伝えたく、夏祭りのPR活動や、月刊エークラスでの広告活動などに取り組みました。これからも、楽しいと感じて頂ける取り組みが出来るように頑張っていきたいと思っています。